

## 次号予告

### 特集 グラフィックOR

情報通信とグラフィック意思決定

……………大前義次(茨城大)

データ解析にみるグラフ

……………新村秀一(住商コンピュータ)

グラフ化のうらおもて……………高井英造(三菱石油)

社交ダンスのシミュレータ

……………大橋京子(嘉悦女子短大)

三重野博司(東京理科大)

累積カーブ活用のすすめ……………権藤 元(近畿大)

[連載講座] 企業体の効率性分析手法——

DEA入門(5)……………刀根 薫(埼玉大)

## 日本オペレーションズ・リサーチ誌編集委員会

委員長	山田 善靖	東京理科大学
委員	日下 泰夫	東京都立商科短期大学
	稲場日出男	工学院大学
	忍田 和良	㈱日通総合研究所
	川野幸三郎	東燃石油化学㈱
	城川 俊一	関東学園大学
	新村 秀一	住商コンピューターサー ビス㈱
	末田 直道	㈱東芝
	徳山 博子	住友金属工業㈱
	松田 寿子	日本IBM㈱
	松本 康男	㈱三和総合研究所
	矢部 博	東京理科大学
	飯島 淳一	東京工業大学

**編集後記**●戊辰の年は激動の年といわれています。為替レート1つをとってもドルの急落そして急反発と波乱含みで新年を迎えましたが、昇り竜といか下り竜といか、いろいろの事が起りそうな1988年ではあります●OR学会の新年度は3月1日から始まります。新年度の事業計画は4月の総会で皆様の御承認を得るべく作業が進められております。国内では、初めての金沢における春の大会、秋は経営工学会と共催の研究発表会、国際協力の面ではこの夏から秋にかけて、ソウルで開催されるA P O R Sの第1回大会、東京における国際数理計画シンポジウム、天津で開催されるAHP国際シンポジウムへの参加等々意欲的な企画が盛られています。激動の時代を生きぬくため御多忙なスケジュールをくりあわせて御参加いただきたいと存じます●さて3月号特集「組織知能」いかがでしたでしょうか。昨年6月から6回にわたって実施された「OR企業サロン」でも“Intelligentな経営をめざして”というテーマで、組織力を発揮させる

ための新しいORとして組織知能がとりあげられました。熱心な討議内容は企業からの参加者に大変好評であったと聞いております。4月8日金沢で開催される第19回シンポジウムのテーマは“ORの戦略的利用”であり、さらにつこんだ話が聞けるかと思えます。ぜひ御参加ください●OR誌編集委員会は毎月月上旬の1日、午後6時に始まり閉会は9時を過ぎるのが普通です。当事者はけっこうアツくなって議論をしているのですが、気がつくとも暖房もとまってお急に寒さが身にしみて風邪をひいたこともあります。ただし、OR学会の会合の唯一の(又は数多い)功德はこの日は強制的に“休肝日”(No Alcohol Day)となることです●何はともあれ編集委員会を含めて数多い私どもの会合にほとんど毎日交替でお付き合いいただく事務局の皆様にあらためて感謝申し上げます。特にこの2月末日をもって一区切りをつけられた鈴木前事務局長には永年大変お世話になりました。編集委員一同あつく御礼申し上げます。(川野幸三郎)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

# オペレーションズ・リサーチ

昭和63年3月号 第33巻 第3号 通巻327号

代表者 吉山 博 吉

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル  
(電話 03-815-3351~2) 〒113

編集人 山田 善 靖

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 850円(郵送料含) 年間予約購読料 9600円(郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(546-1337)、日経弘報社(563-2241)へ